

平成21年度一校一国運動活動状況報告書

戸塚区 倉田小学校 対象国 モロッコ

・活動時期 6月～11月

・実施単位(学年・クラス) 全校児童

(実施状況報告)

6月

- 各学級で、今年度一校一国運動として「モロッコ」との交流を進めていくことを児童に話し、5年生が中心となってモロッコについてインターネットなどを通して調べ、校内にモロッコについて掲示や展示をするコーナーを作った。

7月

- J O C Aよりワールドボックスの貸し出しを受け、「モロッココーナー」に展示した。同時期に開港150周年アフリカ高校生ホームステイの一環として、モロッコのヤスミンさんをお招きした。体育館で全校児童による歓迎式を行い、ヤスミンさんから、モロッコについての紹介を受けた。児童からは、メッセージと校歌のプレゼントをした。ヤスミンさんの授業参観の後、体育館で5・6年生を対象にヤスミンさんにモロッコについての質問をする時間をもうけた。主に、モロッコの小学生の生活について、詳しく話を聞くことができた。

10月

- J O C Aから紹介を受け、青年海外協力隊としてモロッコに派遣されていた宗岡さんに出前授業をお願いした。児童にわかりやすくモロッコの国、自然、人々の生活についてお話をいただき、理解を深めることができた。

11月

- 総合的な学習の時間として取り組んできた5年生が、あきまつりで学習してきたことを発表した。保護者だけでなく、地域の方にも発表を聞いて頂き、学校での取組を紹介できた。



秋まつりの様子

モロッコについての展示①

モロッコについての展示②

(参加児童の感想)

- ・ モロッコという国を全く知らなかったけれど、身近に感じるようになった。
- ・ いろいろ調べていくうちに、行ってみたいくなった。ほかの国のことも知りたい。
- ・ 青年海外協力隊でモロッコに行かれた方のお話を聞いて、アフリカの国に興味をもった。モロッコの小学生の生活をもっとくわしく知りたい。